



Sun Management Center 3.5 Sun StorEdge A5x00 および T3 Array のための追補マニュアル

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No: 817-3366-10
2003 年 7 月

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

本製品およびそれに関連する文書は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company, Ltd. が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。フォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

Federal Acquisitions: Commercial Software-Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

本製品に含まれる HG 明朝 L、HG-MincyoL-Sun、HG ゴシック B、および HG-GothicB-Sun は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。HG 平成明朝体 W3@X12 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun、Sun Microsystems、docs.sun.com、AnswerBook、AnswerBook2、Java、Sun Fire、Starfire、Sun StorEdge、Sun Enterprise、Ultra、Solstice SyMON は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) の商標もしくは登録商標です。

サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

Wnn は、京都大学、株式会社アステック、オムロン株式会社で共同開発されたソフトウェアです。

Wnn6 は、オムロン株式会社、オムロンソフトウェア株式会社で共同開発されたソフトウェアです。© Copyright OMRON Co., Ltd. 1995-2000. All Rights Reserved. © Copyright OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1995-2002 All Rights Reserved.

「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「ATOK Server/ATOK12」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK Server/ATOK12」にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本製品に含まれる郵便番号辞書 (7 桁/5 桁) は郵政事業庁が公開したデータを元に制作された物です (一部データの加工を行なっています)。

本製品に含まれるフェイスマーク辞書は、株式会社ビレッジセンターの許諾のもと、同社が発行する『インターネット・パソコン通信フェイスマークガイド '98』に添付のものを使用しています。© 1997 ビレッジセンター

Unicode は、Unicode, Inc. の商標です。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

DtComboBox ウィジェットと DtSpinBox ウィジェットのプログラムおよびドキュメントは、Interleaf, Inc. から提供されたものです。(© 1993 Interleaf, Inc.)

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: Sun Management Center 3.5 Supplement for the Sun StorEdge A5x00 and T3 Arrays

Part No: 817-2999-10

Revision A



040413@8606



目次

Sun Management Center 3.5 Sun StorEdge A5x00 および T3 Array のための追補マニュアル	5
Sun Management Center 3.5 をインストールするための準備	6
Sun StorEdge A5x00 パッケージ	6
T3 ストレージデバイス	6
アドオンのインストールと設定	8
▼ Sun Management Center 3.5 のインストールおよび設定中にアドオンをインストールおよび設定する	8
▼ Sun Management Center 3.5 のインストールおよび設定後にアドオンをインストールおよび設定する	11
A5x00 と T3 ストレージデバイスの監視	13
A5x00 と T3 StorEdge Array の構成し直し	13
▼ A5x00 と T3 StorEdge Array を構成し直す	14
アドオンのアンインストール	15
▼ T3 ストレージデバイス構成情報を削除する	16
▼ アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices をアンインストールする	17
▼ T3 ストレージデバイスの構成を手作業で削除する	18
A5x00 と T3 StorEdge Array のアドオンパッケージ	19
StorEdge Array モジュール	19
Sun StorEdge A5x00 アレイモジュール	19
Sun StorEdge T3 アレイモジュール	26

Sun Management Center 3.5 Sun StorEdge A5x00 および T3 Array のための追補マニュアル

Sun Management Center 3.5 用アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices を使用すると、A5000、A5100、A5200、および T3 ストレージデバイスの状態を監視して、これらのデバイス上のアラームを管理できます。このマニュアルでは、アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices をインストールおよび設定する手順について説明します。また、Sun Management Center を使用してストレージデバイスを監視および管理する手順についても説明します。

このマニュアルの内容は次のとおりです。

- 6 ページの「Sun Management Center 3.5 をインストールするための準備」
- 8 ページの「アドオンのインストールと設定」
- 13 ページの「A5x00 と T3 ストレージデバイスの監視」
- 13 ページの「A5x00 と T3 StorEdge Array の構成し直し」
- 15 ページの「アドオンのアンインストール」
- 19 ページの「A5x00 と T3 StorEdge Array のアドオンパッケージ」
- 19 ページの「StorEdge Array モジュール」

このマニュアルのすべての手順では、Sun Management Center 3.5 をインストールおよび設定できるようにシステムを準備した状態であることを想定します。システムの準備については、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』を参照してください。

Sun Management Center 3.5 をインストールするための準備

Sun StorEdge A5x00 パッケージ

Sun StorEdge A5x00 モジュールを使用したい場合、アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices をインストールするシステムに、SUNWluxop パッケージと SUNWluxox パッケージをインストールする必要があります。A5x00 モジュールを読み込んだだけで、これらのパッケージをシステムにインストールしていない場合、Sun Management Center エージェントは実行できません。

これらのパッケージがインストールされているかどうかをチェックするには、コマンド `pkginfo SUNWluxop SUNWluxox` を入力します。これらのパッケージがインストールされている場合、次の行が表示されます。

```
system    SUNWluxop    Sun Enterprise Network Array firmware and utilities
system    SUNWluxox    Sun Enterprise Network Array libraries (64-bit)
```

インストールされていない場合、どちらのパッケージも <http://sunsolve.sun.com> からダウンロードできます。最新のリリースをダウンロードするようにしてください。pkgadd (1) コマンドを使用してパッケージをインストールします。

T3 ストレージデバイス

Sun Management Center T3 アドオンをインストールおよび設定するまえに、Sun Management Center アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices をインストールするマシン上で、`/etc/hosts` ファイルと `/etc/ethers` ファイルを更新する必要があります。

次の作業では、T3 ストレージデバイスのインストールと構成が完了していると仮定します。これらのデバイスのインストールと構成については、『*Sun StorEdge T3 Disk Tray Installation, Operation, and Service Manual*』を参照してください。

Sun Management Center アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices をインストールするマシン上で、`/etc/hosts` ファイルと `/etc/ethers` ファイルを更新し終わったら、T3 アドオンのインストールおよび設定に進むことができます。

▼ T3 ストレージデバイスを準備する

1. 各 T3 ストレージデバイスの IP アドレスと Ethernet アドレスを確認します。

端末ウィンドウを開いて、コマンド `arp t3-device-name` を入力します。ここで、`t3-device-name` は T3 ストレージデバイスの名前です。例として、次の状況が考えられます。

```
# arp T3-001
T3-001 (10.100.20.300) at 1:2:30:ab:ba:45 permanent published
```

上記の例において、`10.100.20.300` は IP アドレス、`1:2:30:ab:ba:45` は T3 ストレージデバイス T3-001 の Ethernet アドレスです。

2. ネットワーク上の T3 ストレージデバイスごとに手順 1 を繰り返します。
各 T3 ストレージデバイスの IP アドレス、Ethernet アドレス、および名前を記録したら、次の手順に進みます。
3. アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** をインストールするマシンにスーパーユーザーとしてログインします。
このマシンは、StorEdge デバイスを管理および監視したいホストです。アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** には、ベースエージェントの設定だけが必要です。
4. マシンの `/etc/hosts` ファイルに、各 T3 ストレージデバイスの IP アドレスと名前を記録します。
たとえば、3 台の T3 ストレージデバイスがネットワークに接続されているとします。そして、`arp` コマンドを使用して、IP アドレスと、各 T3 デバイスの Ethernet アドレスを確認し、情報を次のように記録したとします。

storage-t3-1	172.16.100.10	0:20:f2:0:59:48
storage-t3-2	172.16.100.11	0:20:f2:0:5f:40
storage-t3-3	172.16.100.12	0:20:f2:0:7f:a8

この場合、マシンの `/etc/hosts` ファイル内のエントリは次のようになります。

```
172.16.100.10 storage-t3-1
172.16.100.11 storage-t3-2
172.16.100.12 storage-t3-3
```

5. `/etc/ethers` ファイルに、各 T3 ストレージデバイスの Ethernet アドレスと名前を記録します。
`/etc/ethers` ファイルがまだ存在しない場合、このファイルを作成します。
手順 4 に示された例を使用すると、マシンの `/etc/ethers` ファイル内のエントリは次のようになります。

```
0:20:f2:0:59:48 storage-t3-1
0:20:f2:0:5f:40 storage-t3-2
0:20:f2:0:7f:a8 storage-t3-3
```



注意 - T3 ストレージデバイス名の一部としてドメイン名を含める場合、そのドメイン名が /etc/hosts ファイルと /etc/ethers ファイルで同一であることを確認します。エントリは大文字と小文字の区別をする必要があります。

たとえば、/etc/hosts ファイルに 0:20:f2:0:59:48 storage-t3-1.sun.com という行があり、/etc/ethers ファイルに 0:20:f2:0:59:48 storage-t3-1.Sun.Com という行がある場合、ドメイン名の大文字と小文字が異なるため、Sun Management Center 設定ツールでは T3 ストレージデバイスを設定できません。

アドオンのインストールと設定

次の 2 つの手順に示すように、アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices は Sun Management Center 3.5 のインストールおよび設定中にインストールすることも、Sun Management Center 3.5 のインストールおよび設定後に単独でインストールすることもできます。

▼ Sun Management Center 3.5 のインストールおよび設定中にアドオンをインストールおよび設定する

1. アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** がインストールされるマシンを準備します。マシンの準備については、6 ページの「**T3 ストレージデバイス**」を参照してください。

マシンの /etc/ethers ファイルに各 T3 Ethernet アドレスが追加されておらず、かつ、マシンの /etc/hosts ファイルに各 T3 IP アドレスが追加されていない場合、T3 アドオンは設定できません。

2. **Sun Management Center 3.5** をインストールします。**Sun Management Center 3.5** のインストールについては、『*Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド*』の「**Solaris** プラットフォームへの **Sun Management Center 3.5** のインストール」を参照してください。少なくとも **Sun Management Center** エージェントをインストールしていることを確認します。

Sun Management Center のインストールプロセス中、Select Add-on Products 画面が表示されます。アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices の一覧が表示されます。

3. インストールしたいアドオン製品を選択します。

注 – アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices を選択していることを確認します。

アドオン製品を選択し終わったら、Sun Management Center 3.5 をインストールします。Sun Management Center 3.5 のインストールについては、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』の「Solaris プラットフォームへの Sun Management Center 3.5 のインストール」を参照してください。

- インストールが失敗した場合、概要を示す画面が表示されます。
/var/opt/SUNWsymon/install にあるインストールログを調べて、インストールが失敗した原因を見つけて、問題を修正します。
- インストールが成功した場合、Installation Complete 画面が表示されます。設定ウィザードを実行するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

4. 設定ウィザードを実行します。

「Next」をクリックして設定ウィザードを実行し、Sun Management Center コンポーネントとその他に選択したアドオン製品を設定します。es-guisetup ウィザードが起動し、Setup Wizard Overview 画面が表示されます。

『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』の「Solaris プラットフォーム上の Sun Management Center 3.5 を設定する方法」に記載されている手順に従います。

Sun Management Center 3.5 ベース製品の設定が完了したら、Setup Complete 画面が表示されます。

5. 設定の状態を確認します。

Sun Management Center Core Product Setup Complete 画面に、設定完了状態が表示されます。

- ベース製品の設定が失敗した場合、ベース製品の設定が失敗したことを知らせるメッセージが表示されます。詳細についてはログファイルを参照するように確認するメッセージが表示されます。ログファイルの名前が表示されます。
「Cancel」をクリックして、システムプロンプトに戻ります。ログファイルを調べて、設定が失敗した原因を確認します。
- ベース製品の設定が成功した場合、Sun Management Center ベース製品の設定が完了したことを知らせるメッセージが表示されます。インストールと設定が完了したベース製品の一覧が表示されます。また、インストールする製品としてユーザーが選択したアドオンコンポーネントの一覧も表示されます。

6. アドオン製品を設定する場合、「Next」をクリックします。

設定プロセスは、選択されたアドオン製品ごとに GUI 設定ウィザードを実行します。

Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices 以外のアドオンを設定する方法については、各アドオンの Sun Management Center 補足資料を参照してください。これらの補足資料はインストールキットに含まれています。これらの補足資

料には、個々のアドオンの設定手順が示されています。

A5x00 and T3 Setup Selection 画面が表示されたら、次の手順に進みます。

7. 管理したいデバイスを選択します。

- A5x00 ストレージデバイスがネットワークにインストールされており、Sun Management Center を使用して A5x00 デバイスを監視したい場合、「A5x00 Devices」を選択します。

注 - A5x00 デバイスは自動的に設定されます。ユーザーが応答する必要はありません。

- T3 ストレージデバイスがネットワークにインストールされており、Sun Management Center を使用して T3 ストレージデバイスを監視したい場合、「T3 Devices」を選択します。

デバイスを選択し終わったら、「Next」をクリックします。

- 「A5x00 Devices」を選択した場合、A5x00 Add-on Setup 画面が表示されず。

A5x00 デバイスの設定が失敗した場合、設定が失敗したことを知らせるメッセージが表示されます。そして、ログファイルで詳細を確認するように求めるメッセージが表示されます。そして、ログファイルの名前が表示されます。「Cancel」をクリックしてシステムプロンプトに戻ります。ログファイルを調べて、設定が失敗した原因を確認します。

- A5x00 デバイスの設定が成功した場合、設定が成功したことを知らせるメッセージが表示されます。

「Next」をクリックします。

「T3 Devices」を選択した場合、Manage T3 Devices 画面が表示されます。

8. 「Manage T3 Devices」を選択して、「Next」をクリックします。

Manage T3 Devices 画面が表示されます。

この画面の左側には、/etc/hosts ファイルと /etc/ethers ファイルにあるすべてのホストの一覧が表示されます。つまり、T3 ストレージデバイスではないホストも表示されます。

9. 「T3 Storage Device」を選択します。

Available Hosts 列から T3 ストレージデバイスの名前を選択します。

注 - 管理したい T3 ストレージデバイスは複数選択できます。この場合、選択した T3 ストレージデバイスのパスワードがすべて同じである必要があります。

10. Password フィールドにパスワードを入力して、「Add>」をクリックします。

選択した T3 ストレージデバイスは Available Hosts 列から Managed Devices 列に移動します。

「Next」をクリックします。T3 Device Setup 画面が表示されます。

T3 ストレージデバイスの設定が完了すると、Sun Management Center 3.5 設定プロセスは残りのアドオン用の設定ウィザードを実行します。

すべてのアドオンの設定が完了すると、アドオンの Setup Status 画面が表示されず。

- アドオン製品の設定が失敗した場合、アドオン製品の設定が失敗したことを知らせるメッセージが表示されます。そして、ログファイルで詳細を確認するように求めるメッセージが表示されます。そして、ログファイルの名前が表示されます。「Cancel」をクリックしてシステムプロンプトに戻ります。ログファイルを調べて、設定が失敗した原因を確認します。
- すべてのアドオンの設定が成功した場合、Add-on Products Setup 画面が表示されます。次の手順に進みます。

11. Sun Management Center を起動するかどうかを選択します。

Add-on Products Setup 画面には、インストールおよび設定したすべてのアドオンコンポーネントの一覧が表示されます。

Sun Management Center を起動するかどうかを確認するメッセージが表示されず。

Sun Management Center を起動するには、「Next」をクリックします。『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』の「Sun Management Center の起動と停止」を参照してください。

▼ Sun Management Center 3.5 のインストールおよび設定後にアドオンをインストールおよび設定する

この手順では、少なくとも Sun Management Center 3.5 エージェントをデフォルトのディレクトリ /opt にインストールおよび設定していることを想定します。エージェントのインストールおよび設定については、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』を参照してください。Sun Management Center を別の場所にインストールしている場合、次の手順の /opt をすべて、ユーザーが Sun Management Center をインストールしたディレクトリ名に変更します。

1. アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** をインストールしたいマシンにスーパーユーザーとしてログインします。
2. CD-ROM ドライブに **Sun Management Center 3.5 Installation CD 1 of 2** を挿入します。
3. コマンド `/opt/SUNWsymon/sbin/es-guiinst` を入力して、**Sun Management Center** インストールウィザードを起動します。

Welcome 画面が表示されます。「Next」をクリックします。Specify the Installation Files Source Directory 画面が表示されます。

4. インストールファイルのソースディレクトリを指定します。
Source Directory フィールドに **/cdrom/cdrom0/image** を入力して、「Next」をクリックします。アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** は、Sun Management Center 3.5 installation CD 1 of 2 の /image ディレクトリ内にあります。
Checking for Available Products 画面が表示されます。利用できる製品のチェックが完了すると、Products Already Installed 画面が表示されます。「Next」をクリックします。
利用できる製品のチェックが完了すると、Select Add-on Products 画面が表示されます。「Next」をクリックします。Select Add-on Products 画面が表示されます。
5. アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** を選択して、「Next」をクリックします。
インストールプロセスはディスク容量をチェックします。
 - ディスク容量が十分でない場合、代替りとなるファイルシステムを指定するように求めるメッセージが表示されます。空き容量と、必要となる容量が表示されます。
 - アドオンをインストールできる十分なディスク容量がある場合、Confirmation 画面が表示され、選択した製品の一覧が表示されます。
6. 選択内容を確認します。
 - 表示された設定内容が正しくない場合、「Back」をクリックして、前の画面に戻り、設定内容を修正します。
 - 表示された選択内容が正しい場合、「Next」をクリックします。
選択した製品がインストールされます。

注 – Sun Management Center 3.5 CD 2 of 2 を挿入するように求めるメッセージが表示されます。

インストールが終了すると、概要を示す画面が表示されます。

- インストールが失敗した場合、/var/opt/SUNWsymon/install にあるインストールログを調べて、インストールが失敗した原因を見つけて、問題を修正します。
 - インストールが成功した場合、設定ウィザードを実行するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
7. 設定ウィザードを実行します。
「Next」をクリックして設定ウィザードを実行して、アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** とその他に選択したアドオン製品を設定します。es-guisetup ウィザードが起動し、Setup Wizard Overview 画面が表示されます。「Next」をクリックします。
Advanced Setup Options 画面が表示されます。

8. アドオンを構成します。

「Configure Add-ons」を選択して、「Next」をクリックします。

Select Add-on Products 画面が表示されます。Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices がシステムに新規にインストールおよび設定されることを知らせるメッセージが表示されます。「Next」をクリックします。

A5x00 and T3 Setup Selection 画面が表示されます。

8 ページの「Sun Management Center 3.5 のインストールおよび設定中にアドオンをインストールおよび設定する」の手順 7 から手順 11 までの手順に従って、設定を完了します。

A5x00 と T3 ストレージデバイスの監視

A5x00 と T3 ストレージデバイスの管理と監視はデフォルトで有効です。A5x00 または T3 ストレージデバイスを管理および監視するには、Sun Management Center Java コンソールを使用して、ストレージデバイスモジュールを読み込む必要があります。

モジュールが読み込まれたあと、「Tools」を選択し、次に「Details」を選択すると、Module Browser タブが表示されます。「Hardware」を選択すると、構成されたすべてのストレージデバイスが表示されます。

モジュールを管理する手順については、『Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド』の「モジュールの管理」を参照してください。モジュールを監視する手順については、『Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド』の「管理オブジェクト情報の表示」を参照してください。

A5x00 と T3 StorEdge Array の構成し直し

A5x00 と T3 ストレージデバイスの構成が壊れた場合、次の手順を使用すれば、デバイスを構成し直すことができます。

次の手順では、Sun Management Center 3.5 をデフォルトのディレクトリ /opt にインストールおよび設定していると仮定します。Sun Management Center 3.5 のインストールおよび設定については、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』を参照してください。Sun Management Center を別の場所にインストールしている場合、次の手順の /opt をすべて、ユーザーが Sun Management Center をインストールしたディレクトリ名に変更します。

▼ A5x00 と T3 StorEdge Array を構成し直す

1. アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** がインストールおよび構成されているマシンにスーパーユーザーとしてログインします。
2. コマンド `/opt/SUNWsymon/sbin/es-stop -A` を入力して、すべての **Sun Management Center** プロセスを停止します。
3. コマンド `/opt/SUNWsymon/sbin/es-guisetup` を入力して、**Sun Management Center** インストールウィザードを起動します。
Overview 画面が表示されます。「Next」をクリックします。
Advanced Setup Options 画面が表示されます。
4. 「**Configure Add-ons**」を選択します。
「Next」をクリックします。インストールされているアドオンの一覧が表示されます。アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** を選択して、「Next」をクリックします。
A5x00 and T3 Setup Selection 画面が表示されます。
5. 構成し直したいデバイスを選択します。
 - ネットワークにインストールされているすべての A5x00 ストレージデバイスを構成し直したい場合、「A5x00 Devices」を選択します。

注 - A5x00 デバイスは自動的に設定されます。ユーザーが応答する必要はありません。

- ネットワークにインストールされているすべての T3 ストレージデバイスを構成し直したい場合、「T3 Devices」を選択します。
デバイスを選択し終わったら、「Next」をクリックします。
- 「A5x00 Devices」を選択した場合、A5x00 Add-on Setup 画面が表示されず。
A5x00 デバイスの設定が失敗した場合、設定が失敗したことを知らせるメッセージが表示されます。そして、ログファイルで詳細を確認するように求めるメッセージが表示されます。そして、ログファイルの名前が表示されます。「Cancel」をクリックしてシステムプロンプトに戻ります。ログファイルを調べて、設定が失敗した原因を確認します。
- A5x00 デバイスの設定が成功した場合、設定が成功したことを知らせるメッセージが表示されます。
「Next」をクリックします。
- 「T3 Devices」を選択しなかった場合、Add-on Products Setup 画面が表示されます。「Next」をクリックします。Sun Management Center を起動するかどうかを確認するメッセージが表示されます。手順 9 に進みます。

- 「T3 Devices」を選択した場合、T3 Management Add-on Setup 画面が表示されます。
6. 「**Reconfigure T3 Devices**」を選択します。
「Next」をクリックします。Reconfigure T3 Devices 画面が表示されます。
 7. 構成し直したい **T3** ストレージデバイスを選択します。
Managed Devices 列から T3 ストレージデバイスの名前を選択します。

注 – T3 ストレージデバイスは複数選択できます。この場合、選択した T3 ストレージデバイスのパスワードがすべて同じである必要があります。

8. **Password** フィールドにパスワードを入力して、「**Add>**」をクリックします。
選択した T3 ストレージデバイスは Managed Devices 列から Devices to Reconfigure 列に移動します。
「Next」をクリックします。T3 Device Setup 画面が表示されます。
T3 ストレージデバイスの設定が完了すると、アドオンの Setup Status 画面が表示されます。
 - T3 ストレージデバイスの構成し直しが失敗した場合、T3 ストレージデバイスの設定が失敗したことを知らせるメッセージが表示されます。そして、ログファイルで詳細を確認するように求めるメッセージが表示されます。そして、ログファイルの名前が表示されます。「Cancel」をクリックしてシステムプロンプトに戻ります。ログファイルを見て、設定が失敗した原因を確認します。
 - T3 ストレージデバイスの設定が成功した場合、Add-on Products Setup 画面が表示されます。Sun Management Center を起動するかどうかを確認するメッセージが表示されます。次の手順に進みます。
9. **Sun Management Center** を起動するかどうかを選択します。
Sun Management Center を起動するには、「Next」をクリックします。『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』の「Sun Management Center の起動と停止」を参照してください。

アドオンのアンインストール

Sun Management Center 3.5 を実行している場合、次のいずれかを行う前に、T3 ストレージデバイスの構成を Sun Management Center 3.5 から削除する必要があります。

- T3 ストレージデバイスを削除するとき
- T3 ストレージデバイスを別のマシンに移動するとき

- T3 ストレージデバイスに別の IP アドレスまたは Ethernet アドレスを割り当てるとき
- Sun Management Center サーバーを別のマシンに移行するとき
- Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices アドオンをアンインストールするとき
- Sun Management Center 3.5 をアンインストールするとき

注 - これは、Sun Management Center をアンインストールするまえに行う必要があります。

注 - さきに T3 ストレージデバイスの構成を削除せずに、アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices をアンインストールした場合、T3 ストレージデバイスの構成を削除する方法については、18 ページの「T3 ストレージデバイスの構成を手作業で削除する」を参照してください。

次の手順では、T3 ストレージデバイスの構成情報を Sun Management Center から削除してから、アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices をアンインストールする方法について説明します。

▼ T3 ストレージデバイス構成情報を削除する

1. アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** がインストールおよび構成されているマシンにスーパーユーザーとしてログインします。
2. **Sun Management Center** エージェントを停止します。
コマンド `/opt/SUNWsymon/sbin/es-stop -a` を入力します。
3. **pre-uninstall.sh** スクリプトを実行して、T3 ストレージデバイス構成情報を削除します。
コマンド `/opt/SUNWsymon/addons/storage/sbin/pre-uninst.sh` を入力します。
T3 による syslog メッセージの送信を停止するかどうかを確認するメッセージが表示されます。**y** を入力します。続いて、T3 ストレージデバイスのルート (スーパーユーザー) パスワードの入力を求めるメッセージが表示されます。パスワードを入力します。
T3 ストレージデバイスが T3 モジュールから削除されたことを知らせるメッセージが表示されます。
 - Sun Management Center 3.5 をインストールするまえに `pre-uninst.sh` スクリプトを実行していない場合、新しい Sun Management Center 3.5 インストールを設定するまえに、T3 構成情報を手作業で削除しておく必要があります。

- `pre-uninst.sh` スクリプトを実行したあとに Sun Management Center 3.5 のインストールを変更したくなくなった場合、コマンド `/opt/SUNWsymon/es-setup -F` を入力して、T3 デバイスを設定し直します。『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』の「Sun Management Center の起動と停止」を参照してください。

▼ アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices をアンインストールする

1. アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** がインストールおよび構成されているマシンにスーパーユーザーとしてログインします。
2. **Sun Management Center** のすべてのプロセスを停止します。
コマンド `/opt/SUNWsymon/sbin/es-stop -A` を入力します。
3. **Sun Management Center 3.5** アンインストールウィザードを実行します。
コマンド `/opt/SUNWsymon/sbin/es-guiuninst` を入力します。
Welcome 画面が表示されます。「Next」をクリックします。
Product Selection for Uninstall 画面が表示されます。
4. 「**Add-on Products Only**」を選択します。
アドオン製品の一覧が表示されます。
5. アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** を選択して、「Next」をクリックします。
Save Configuration Data 画面が表示されます。「Next」をクリックします。
Product Removal Confirmation 画面が表示されます。
表示された選択内容を調べます。
 - 表示された設定内容が正しくない場合、「Back」をクリックして、前の画面に戻り、設定内容を修正します。
 - 表示された選択内容が正しい場合、「Next」をクリックします。
アドオン Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices が削除されます。アンインストールが完了すると、Uninstall Summary 画面が表示されます。
6. 「Close」をクリックしてアンインストールウィザードを終了します。
7. **Sun Management Center 3.5** を構成し直します。
Sun Management Center 構成ファイルには、ストレージデバイスモジュールへの参照が入っています。Sun Management Center 3.5 を構成し直すと、構成の同期がとられ、ストレージデバイスモジュールへの参照がすべて削除されます。
 - a. **Sun Management Center** を構成し直すには、コマンド `/opt/SUNWsymon/es-guisetup` を入力して、**Sun Management Center**

セットアップウィザードを起動します。**Sun Management Center Overview** 画面が表示されます。「**Next**」をクリックします。

Advanced Setup Options 画面が表示されます。

- b. 「**Reconfigure All**」を選択して、「**Next**」をクリックします。

Existing Configuration Information 画面が表示されます。

- c. 「**Save Existing Configuration Information and Re-use**」を選択して、「**Next**」をクリックします。

セキュリティーキー、SNMPv1 コミュニティー文字列、使用する SNMP ポートなどの情報を要求する画面が表示されます。要求された情報を入力します。

Sun Management Center 設定プロセスの詳細については、『*Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド*』の「Solaris プラットフォーム上の Sun Management Center 3.5 を設定する方法」を参照してください。

設定が完了すると、Sun Management Center を起動するか動作を確認するメッセージが表示されます。

- 8. **Sun Management Center** を起動するかどうかを選択します。

Sun Management Center を起動するには、「**Next**」をクリックします。『*Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド*』の「Sun Management Center の起動と停止」を参照してください。

▼ T3 ストレージデバイスの構成を手作業で削除する

- 1. アドオン **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** がインストールおよび構成されているマシンにスーパーユーザーとしてログインします。

- 2. `/etc/syslog.conf` ファイルを編集して、**T3** ストレージデバイスのエントリを削除します。

次の行を見つけて削除します。

```
local7.warning                                     /var/adm/t300.log
```

- 3. `/etc/syslog.conf` ファイルを保存して閉じます。

A5x00 と T3 StorEdge Array のアドオンパッケージ

この節では、Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices パッケージとその説明の一覧を示します。

パッケージ名	説明
SUNWenstm	Sun Management Center - ストレージモジュールのメッセージファイルパッケージ
SUNWesstg	Sun Management Center のストレージモジュールの GUI 設定
SUNWessts	SunMC のストレージモジュール向けサーバーサポートパッケージ
SUNWessta	SunMC のストレージモジュール向けエージェントサポートパッケージ

StorEdge Array モジュール

次のモジュールが読み込まれたとき、これらのモジュールは Details ウィンドウの Module Browser タブにある Hardware セクションに表示されます。

- 19 ページの「Sun StorEdge A5x00 アレイモジュール」
- 26 ページの「Sun StorEdge T3 アレイモジュール」

Sun StorEdge A5x00 アレイモジュール

このモジュールを使用すると、Sun StorEdge A5000、5100、および 5200 ストレージデバイスの状態を監視したり、これらのデバイス上のアラームを管理したりできます。次の表は、各 Sun StorEdge A5x00 アレイに固有の規則を示しています。

表 1-1 Sun StorEdge A5x00 の規則

規則	プロパティ
sunSmTreeProp	ツリー属性
sunSmNodeName	名前

表 1-1 Sun StorEdge A5x00 の規則 (続き)

規則	プロパティ
timestamp_raw	timestamp_raw
timestamp	名前
status_change	Number Of Model プロパティ / 値が変化した この値は、以前のスナップショットと現在のスナップショットで違いがある場合に変わります。

表 1-2 Sun StorEdge A5x00 Sena テーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在のノード名
entry_no	エントリ番号
# dataFormat	インスタンス
rowstatus	行のステータス
box_rev	Box_rev
device_count	Device_count
box_id	ボックス ID
instance	インスタンス
logical_path	論理パス
machine	マシン
name	名前
node-wwn	Node-wwn
physical_path	物理的なパス
platform	プラットフォーム
set_flg	セットフラグ
slot_count	Slot_count
type	種類
vendor_name	Vendor_name
virtual_node	Virtual_node

表 1-3 Sun StorEdge A5x00 正面テーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在のノード名
entry_no	エントリ番号
instance	インスタンス

表 1-4 Sun StorEdge A5x00 背面テーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在のノード名
entry_no	エントリ番号
entry number	インスタンス

表 1-5 Sun StorEdge A5x00 ディスクバックプレーンテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在のノード名
entry_no	エントリ番号
byp_a_enabled	Byp_a_enabled
byp_b_enabled	Byp_b_enabled
fru	fru
status	状態
alarmRules	rpho400

表 1-6 Sun StorEdge A5x00 ファントレイテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号
fan_fail	Fan_fail

表 1-6 Sun StorEdge A5x00 ファントレーテーブル (続き)

プロパティ	説明
fru	fru
speed	速度
status	状態
alarmRules	rpho401
type	種類

表 1-7 Sun StorEdge A5x00 Led テーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	ツリー属性
sunSmNodeName	名前
entry_no	エントリ番号
led-num	LED No
state	State

表 1-8 Sun StorEdge A5x00 正面スロットテーブル

プロパティ	説明
front_slotTbl	Front_slot Table
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号
connect_disk	connect_disk_name
id	ID
loop_status	Loop_status
alarmRules	rpho411
power_status	power-status
alarmRules	rpho414
slot-num	Slot-num
status	状態
temperature	温度

表 1-8 Sun StorEdge A5x00 正面スロットテーブル (続き)

プロパティ	説明
temperature_status	Temperature_status
alarmRules	rpho407

表 1-9 Sun StorEdge A5x00 背面スロットテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号
connect_disk	connect_disk_name
id	ID
loop_status	Loop_status
alarmRules	rpho412
power_status	power-status
alarmRules	rpho414
slot-num	Slot-num
status	状態
temperature	温度
temperature_status	Temperature_status
alarmRules	rpho408

表 1-10 Sun StorEdge A5x00 ディスクテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号
capacity	容量
device_type	デバイスの種類
firmware_revision	firmware_revision
fru	Fru

表 1-10 Sun StorEdge A5x00 ディスクテーブル (続き)

プロパティ	説明
hard_address	ハードアドレス
instance	インスタンス
logical_path	logical_path
mounted_partitions	マウントされたパーティション
name	名前
node-wwn	ノード WWN
physical_path	physical_path
port-wwn	ポート WWN
product_name	product_name
revision	リビジョン
serial_number	serial_number
status	状態
alarmRules	rpho406
vendor_name	vendor_name

表 1-11 Sun StorEdge A5x00 Sena 電源装置テーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号
fru	Fru
AC_status	AC_status
DC-current	DC-current
DC-voltage	DC-voltage
ps-instance	Ps-instance
status	状態
alarmRules	rpho402
temperature_status	Temperature_status
alarmRules	rpho409

表 1-11 Sun StorEdge A5x00 Sena 電源装置テーブル (続き)

プロパティ	説明
type	種類

表 1-12 Sun StorEdge A5x00 インターコネクトテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号
eprom_failure	Eprom_failure
fru	Fru
status	状態
alarmRules	rpho405

表 1-13 Sun StorEdge A5x00 インタフェースボードテーブル

プロパティ	説明
interface_board-entry	entry_no
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号
fru	Fru
interface_board-instance	Ib-Instance
loop	ループ
loop0_fault	Loop0_fault
loop1_fault	Loop1_fault
status	状態
alarmRules	rpho400
temperature_status	temperature_status
alarmRules	rpho410

表 1-14 Sun StorEdge A5x00 ループ – Gbic テーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号
fru	Fru
loop-instance	Gbic-Instance
status	状態
alarmRules	rpho413
loop_configuration_status	ループ構成

表 1-15 Sun StorEdge A5x00 の規則

規則	説明
rpho414	ファイバチャネルオフライン
rpho415	ファイバチャネル CRC エラー
rpho416	ASC 0x47
rpho417	ドライブ操作マージン
rpho418	障害の予測
rpho419	sbus における不完全な DMA XFER
rpho420	オフラインのタイムアウト
rpho421	soc lilp マップの失敗

Sun StorEdge T3 アレイモジュール

このモジュールは、Sun StorEdge T3 ストレージデバイスの状態監視や、これらのデバイス上のアラームの管理に使用できます。

表 1-16 Sun StorEdge T3 モジュール – 基本プロパティテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前

表 1-16 Sun StorEdge T3 モジュール – 基本プロパティテーブル (続き)

プロパティ	説明
t300name	t300name
rowstatus	行のステータス
sysId	id
sysVendor	ベンダー
sysModel	モデル
sysRevision	ファームウェアリビジョン
sysStatus	エージェントと T300 ストレージボックス間の接続のステータス
sysIpAddr	IP アドレス
sysSubNet	サブネットマスク
sysGateway	ゲートウェイ
sysBootMode	ブートモード
sysBootDelay	ブート遅延
sysMpSupport	マルチパスサポート
sysHasVolumes	ボリュームを採用

表 1-17 Sun StorEdge T3 モジュール – 拡張プロパティテーブル

プロパティ	説明
t300name	t300name
rowstatus	行のステータス
sysStripeUnitSize	ストライプユニットサイズ
sysCacheMode	キャッシュモード
sysCacheMirror	キャッシュミラー
sysReadAhead	先読み
sysReconRate	reconRate
sysOndgMode	ondgMode
sysOndgTimeslice	ondgTimeslice
sysTftpHost	tftp ホスト
sysTftpFile	tftp ファイル
sysLastRestart	前の再起動時間

表 1-17 Sun StorEdge T3 モジュール – 拡張プロパティテーブル (続き)

プロパティ	説明
sysDate	日付
sysTime	時間
sysTimezone	時間帯

表 1-18 Sun StorEdge T3 モジュール – 統計情報プロパティテーブル

プロパティ	説明
t300name	t300name
sysTotalRequests	要求の合計数
sysWriteRequests	書き込み要求
sysReadRequests	読み取り要求
sysTotalBlocks	ブロックの合計数
sysBlocksWritten	書き込まれたブロック数
sysBlocksRead	読み取られたブロック数
sysCacheWriteHits	cacheWriteHits
sysCacheWriteMisses	cacheWriteMisses
sysCacheReadHits	cacheReadHits
sysCacheReadMisses	cacheReadMisses
sysCacheRmwFlushes	sysCacheRmwFlushes
sysCacheReconFlushes	cacheReconFlushes
sysCacheStripeFlushes	cacheStripeFlushes
clear-flag	clear flag

表 1-19 Sun StorEdge T3 モジュール – ユニットテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
unitType	ユニットの種類

表 1-19 Sun StorEdge T3 モジュール - ユニットテーブル (続き)

プロパティ	説明
unitStandby	待機
unitIsControllerUnit	isControllerUnit
machine	マシン
platform	プラットフォーム

表 1-20 Sun StorEdge T3 モジュール - ディスクテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号

表 1-21 Sun StorEdge T3 モジュール - ディスクプロパティテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
fruStatus	status
alarmRules	rple400
fruDiskRole	ディスクロール
fruDiskCapacity	ディスクの容量
fruDiskTemp	温度
fruID	
fruState	
fruVendor	
fruModel	
fruRevision	
fruSerialNo	
fruErrors	

表 1-22 Sun StorEdge T3 モジュール – 拡張プロパティテーブル

プロパティ	説明
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
fruId	Fru ID
fruDiskPort1State	port1 の状態
fruDiskPort2State	port2 の状態
fruDiskStatusCode	ステータスコード
fruDiskVolId	ディスクボリューム ID
fruDiskVolIndex	ディスクボリュームインデックス
fruDiskVolName	ディスクボリューム名
fruDiskIsRebuildable	
fruDiskIsRoleData	isRoleData
fruDiskIsRoleStandby	isRoleStandby
fruDiskIsRoleUndefined	sUndefined
fruDiskIsExpendable	isExpendable

表 1-23 Sun StorEdge T3 モジュール – コントローラ

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号

表 1-24 Sun StorEdge T3 モジュール – コントローラテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
fruStatus	status
fruState	

表 1-24 Sun StorEdge T3 モジュール - コントローラテーブル (続き)

プロパティ	説明
fruVendor	
fruModel	
fruRevision	
fruSerialNo	
fruErrors	
alarmRules	rple401

表 1-25 Sun StorEdge T3 モジュール - ループカード

プロパティ	説明
loopcards-entry	entry_no
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号

表 1-26 Sun StorEdge T3 モジュール - ループカードテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
fruId	
fruState	
fruVendor	
fruModel	
fruRevision	
fruSerialNo	
fruErrors	
fruStatus	status
fruLoopMode	ループモード

表 1-26 Sun StorEdge T3 モジュール - ループカードテーブル (続き)

プロパティ	説明
fruLoopCable1State	cabl1 の状態
fruLoopCable2State	cabl2 の状態
fruLoopTemp	温度
alarmRules	rpl402

表 1-27 Sun StorEdge T3 モジュール - 電源冷却装置テーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
fruStatus	status
fruPowerPowOutput	出力の状態
fruPowerPowSource	入力ソース
fruPowerPowTemp	温度
fruPowerFan1State	fan1 の状態
fruPowerFan2State	fan2 の状態
fruPowerBatState	バッテリーの状態
fruPowerBatLife	バッテリーの寿命
fruPowerBatUsed	使用済みバッテリー容量
fruId	
fruState	
fruVendor	
fruModel	
fruRevision	
fruSerialNo	
fruErrors	
alarmRules	rpl403

表 1-28 Sun StorEdge T3 モジュール – ミッドプレーンテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	true
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
fruStatus	status
fruId	
fruState	
fruVendor	
fruModel	
fruRevision	
fruSerialNo	
fruErrors	
fruId	
fruState	
fruVendor	
fruModel	
fruRevision	
fruSerialNo	
fruErrors	

表 1-29 Sun StorEdge T3 モジュール – ボリューム (基本プロパティテーブル)

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
volId	ボリューム ID
volName	ボリューム名

表 1-29 Sun StorEdge T3 モジュール - ボリューム (基本プロパティテーブル) (続き)

プロパティ	説明
volWWN	ボリューム WWN
volStatus	ボリュームステータス
volCacheMode	キャッシュモード
volCacheMirror	キャッシュミラー
volCapacity	ボリュームの容量
volArrayWidth	ドライブ番号
volRaidLevel	ボリュームの RAID (Redundant Array of Independent/Inexpensive Disks) レベル
volDisabledDisk	
volSubstitutedDisk	
volInitRate	
volVerifyRate	

表 1-30 Sun StorEdge T3 モジュール - 統計情報プロパティテーブル

プロパティ	説明
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
volId	ボリューム ID
volTotalRequests	要求の合計数
volWriteRequests	書き込み要求
volReadRequests	読み取り要求
volTotalBlocks	ブロックの合計数
volBlocksWritten	書き込まれたブロック数
volBlocksRead	読み取られたブロック数
volSoftErrors	ソフトエラー
volFirmErrors	ファームエラー
volHardErrors	ハードエラー
volCacheWriteHits	cacheWriteHits
volCacheWriteMisses	cacheWriteMisses

表 1-30 Sun StorEdge T3 モジュール – 統計情報プロパティテーブル (続き)

プロパティ	説明
volCacheReadHits	cacheReadHits
volCacheReadMisses	cacheReadMisses
volCacheRmwFlushes	cacheRmwFlushes
volCacheReconFlushes	cacheReconFlushes
volCacheStripeFlushes	cacheStripeFlushes
clear-flag	クリアフラグ

表 1-31 Sun StorEdge T3 モジュール – ポート

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号

表 1-32 Sun StorEdge T3 モジュール – ポート (基本プロパティテーブル)

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
portId	ポート ID
portWWN	ポート WWN
portStatus	ポートステータス
portType	ポートの種類
portFruId	port fruId
portSunHost	port sunHost
portFibreCount	ファイバ数
portFibreAlpaMode	ALPA モード
portFibreAlpa	ALPA

表 1-33 Sun StorEdge T3 モジュール – 統計情報プロパティテーブル

プロパティ	説明
t300name	300name
unitId	ユニット ID
portId	ポート ID
portTotalRequests	要求の合計数 (読み取り要求プラス書き込み要求)
portWriteRequests	書き込み要求
portReadRequests	読み取り要求
portTotalBlocks	ブロックの合計数
portBlocksWritten	書き込まれたブロック数
portBlocksRead	読み取りブロック数

表 1-34 Sun StorEdge T3 モジュール – アタッチメントテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号

表 1-35 Sun StorEdge T3 モジュール – アタッチメントテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
portId	ポート ID
attachId	接続 ID
attachLun	接続 LUN
attachMode	接続モード
attachVolId	接続ボリューム ID
attachVolName	接続ボリューム名

表 1-36 Sun StorEdge T3 モジュール - ループ

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
entry_no	エントリ番号

表 1-37 Sun StorEdge T3 モジュール - ループテーブル

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
t300name	t300name
unitId	ユニット ID
loopId	ループ ID
loopStatus	ループのステータス
loopMux	ループ MUX
loopIsAvailable	isAvailable
loopIsReserved	isReserved
loopIsIsolated	isIsolated
loopIsTop	isTop
loopIsBottom	isBottom
loopIsMiddle	isMiddle

表 1-38 Sun StorEdge T3 モジュール - ミッドプレーンテーブル

プロパティ	説明
entry_no	エントリ番号
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前

表 1-39 Sun StorEdge T3 モジュール - 電源装置テーブル

プロパティ	説明
entry_no	エントリ番号

表 1-39 Sun StorEdge T3 モジュール - 電源装置テーブル (続き)

プロパティ	説明
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前

表 1-40 Sun StorEdge T3 モジュール - ボリュームテーブル

プロパティ	説明
entry_no	エントリ番号
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前

表 1-41 Sun StorEdge T3 モジュール - ロギングテーブル

プロパティ	説明
t300name	
sunSmTreeProp	sunSmTreeProp
sunSmNodeName	現在の名前
rowstatus	
logStatus	
logPort	
logTo	
logLevel	

表 1-42 Sun StorEdge T3 モジュール - 規則

規則	説明
rple201	コントローラエラー
rple202	電源/冷却装置のエラー
rple203	ループカードのエラー
rple204	ディスクエラー
rple205	コントローラについての警告
rple206	電源/冷却装置についての警告
rple207	ループカードについての警告

表 1-42 Sun StorEdge T3 モジュール - 規則 (続き)

規則	説明
rple208	ディスクについての警告
rple209	DC のエラー
rple210	電源装置が無効
rple211	電源装置の電源がオフ
rple212	電源装置のエラー
rple213	バッテリーなし
rple214	ループカードなし
rple215	相互接続用ケーブルなし
rple216	ループカード無効
rple220	ディスクエラー
rple221	電源/冷却装置のエラー
rple222	電源/冷却装置のエラー
rple223	コントローラについての警告
rple224	ループカードについての警告
rple225	ディスクについての警告
rple226	ディスクについての警告
rple227	電源/冷却装置についての警告

